＜先週の説教から＞

『ルツ記④―出会いと神様の配剤』

武田真治牧師

ルツ記 ２：１～１８　ヨハネ ４：２７～３６

戦後、日本で特に愛された西洋画家はゴッホとピカソだと言われますが、ミレーのフランスの農民を描いた絵も彼らに負けないぐらい愛されて来たのではないでしょうか。その一つが『落穂ひろい』です。三人の恰幅のいい女性たちが刈り入れの終わった小麦畑で落穂を拾っている絵です。この場面こそミレーが今日のルツ記から着想を得て書いたのでした。彼には他に同じくルツ記からの『刈り入れ人たちの休息』という絵もあります。そのことはこの絵の副題が『ルツとボアズ』と付けられていることからも分かります。

ただ、当時の落穂ひろいはミレーが描いたような牧歌的な悠長に拾って歩くものではありませんでした。レビ記19章にあるように「収穫後の落ち穂を拾い集めてはならない。これらは貧しい者や寄留者のために残しておかねばならない」と命じられて行われるものでした。故に、地主の中には従わない貪欲者もいましたし、良い地主でも飢饉が起こればそうしたくてもできないこともあったのでした。異国モアブから来たばかりの娘ルツは上記の寄留者（＝身を寄せている旅人や異邦人）に入りますが、新参者でもあり、何もコネがない彼女が親切で法を守る地主に巡り合うことは稀有なことでした。しかし「たまたまエリメレク（＝ルツの義理の父）の一族ボアズが所有する畑地」にたどり着いたのでした。そしてルツが「朝から今までずっと立ち通しで働いて」いたことを召し使いから聞いた彼は、この女性が「主人が亡くなった後も、しゅうとめに尽くしたこと、両親と生まれ故郷を捨てて見も知らぬ国に来た」とうわさで聞いていた人物だと知り、なんとか力になってやろうとするのでした。それが「わたしの娘よ、よその畑に行くことはない。わたしのところの女たちと一緒にここにいなさい」と優しく声を掛けたのでした。

このボアズの言葉に、ルツは「あなたのはしための一人にも及ばぬこのわたしですのに、心に触れる言葉をかけていただいて、本当に慰められました」と思いを打ち明けるのです。誰一人知ったものがいない場所に来て、頼りの義理の母ナオミさんも『わたしには何もない』と絶望したままの状態で、本当に心細い思いをしていたルツさんにとって、このボアズの親しみを込めた言葉はどんなにか心に響いたことでしょう。特にボアズが「主があなたの行いに豊かに報いてくださるように」と認めてくれたことが何よりの慰めとなったのでは。

このボアズとの出会いを新共同訳聖書は「たまたま」と表現していますが、そうでしょうか？　私はこれこそ“神様の導き”であり、ルツとナオミを救い出すために神様が備えられた奇跡ではないかと。この日、ルツさんが集めた大麦は「一エファ（約23キロ）」にもなったのでした。それを見たナオミさんも「目をみはった」のでした。信じられないという思いだったのでしょう。ここに神様のみ手が働いていると感じたに違いないと思います。「神様がひどい目に遭わせた」と思い込んでいた彼女が、いや、そうではないかも、神様の救いが始まりつつあるかもと思うようになっていくのです。徐々に目を上げ、前を向いて生きるようになるのです！この出来事は偶然ではなく、神様の備えられた“恵みの業”であり、これにより、ナオミさんの“心”が変えられて行くのです！

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【今週の集会】

◉聖書研究・祈祷会 Ⅰ.　11月 24日（水）20：00
Ⅱ.　11月 25日（木）10：30

聖　　書：　エゼキエル書
祈祷主題：　アドヴェントを覚えて
担 当 者：　（水）歌　　（木）長田
祈 る 人：　金刺さん　金刺さん

【教勢報告】

主日礼拝	男 23	女 62	計 85
祈祷会 Ⅰ.	男 5	女 1	計 6
Ⅱ.	男 3	女 10	計 13
日曜学校	幼稚科 9	小中科 19	計 28

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【次週礼拝】　１１月　２８（日）

聖　書：　ルツ記　３：１～１８
マタイによる福音書 ２２：２３～３３
説　教：　「ルツ記⑥―神様のみ翼のもとに」
武田 真治 牧師
讃美歌：　２４２(1)、２３１(1)、３２、２３０(1)、３３９(1)、３７(1)

【次週当番表】

司式:羽倉長老 奏楽:須田 礼拝:金刺長老
献金：阿部　飯島　受付：金刺　坂田
会堂準備：大野　勝村　黒澤　小林
西尾
看板：中村　週報：飯島　お花：飯島

【次週集会予定】礼拝前：・求道者会　・聖書輪読会
礼拝後：牧会/礼拝/伝道/教育/社会 各委員会

６２－４７

週　報

2021年度　教会標語

「信仰に支えられて、共に生きよう！」

２０２１年　１１月　２１日

日本キリスト教団　**上尾合同教会**

牧　師　　武田　真治

〒362-0041　上尾市富士見２－３－33
TEL＆FAX　048－771－6549
http://www.ageo-church.org/